

# 目 次

負荷時タップ切換変圧器 (1)	負荷時タップ切換変圧器 実用性能専門委員会
委員会組織	( 1 )
は し が き	( 3 )
第1章 研究方針	( 3 )
1-1 研究方針の概要	( 3 )
1-2 調査研究の対象機器	( 3 )
1-3 調査および対策	( 4 )
1-4 購入仕様の統一	( 4 )
1-5 保守基準の制定	( 4 )
1-6 試 験	( 4 )
1-7 そ の 他	( 4 )
第2章 実態調査および実用性能向上に対する問題点	( 4 )
2-1 調査方法	( 4 )
2-2 月平均動作回数	( 5 )
2-3 年度別事故率	( 5 )
2-4 年度別供給支障事故率	( 5 )
2-5 事故発生箇所別件数	( 5 )
2-6 供給支障事故発生箇所別件数	( 5 )
2-7 事故調査結果よりみた実用性能向上に対する問題点	( 7 )
第3章 事故対策	( 8 )
3-1 事故対策の要約	( 8 )
3-2 事故対策	( 8 )
3-2-1 分類Aの事故対策	( 9 )
3-2-2 分類Bの事故対策	( 10 )
3-2-3 その他(分類C, D)	( 11 )
3-3 事故対策の具体例	( 11 )
第4章 仕様統一について(配電用)	( 13 )
4-1 仕様統一の目的と適用	( 13 )
4-2 経過と結論	( 14 )
4-2-1 種 類	( 14 )
4-2-2 電 圧	( 14 )
4-2-3 出 力	( 14 )
4-2-4 調整範囲とタップ間隔	( 14 )
4-2-5 インピーダンス	( 15 )
4-2-6 負荷時タップ切換装置の保証動作回数	( 15 )
4-2-7 形状・寸法	( 16 )
4-2-8 付 属 装 置	( 16 )
4-2-9 試 験	( 16 )
第5章 保守基準について	( 16 )

5-1 保守の目的	( 16 )
5-2 保守基準の概要	( 16 )
添 付 資 料	( 17 )
〔I〕 実態調査ならびに事故統計	( 17 )
〔II〕 仕様統一についての申合せ事項 (配電用)	( 26 )
〔III〕 保 守 基 準	( 41 )
〔IV〕 海外文献の要約	( 55 )
付 録 提出資料一覧表	( 65 )
電気協同研究会の動き	( 67 )
昭和38年度事業並に事業報告	( 69 )
電気協同研究会概要	( 72 )